北京観光特集第八弾

冬の北京観光のマニュアル

北京市文化観光局
Beijing Municipal Culture and Tourism Bureau
© 2019 Visit Beijing All Rights Reserved

冬の北京観光のマニュアル

冬の北京の一日は、暖かい朝飯から始まり、その後カメラで雪がやんだあとの紫禁城の絶景を撮影しに行く。昼は熱々の羊肉しゃぶしゃぶを食べ、午後はオリンピック森林公園で冬季オリンピックの雰囲気を味わい、夜は温泉に入り、体と心を休む。春節になり、賑やかな庙会で散歩しながら、北京の古い民間の文化を味わうことができる。これこそが、冬の北京観光のマニュアル。

冬の北京観光のマニュアル

ポイント

・ 新年祝典を観る

北京新年カウントダウン

・ 民間廟会を巡る

地壇廟会、廠甸廟会、紅螺寺廟会、
京津冀冬オリンピックを迎えるスポーツ文化観光廟会

・ スノースポーツを楽しむ

五棵松氷ワールドスポーツ楽園、オリンピック森林公園四季スキー場

・ 冬のグルメを味わう

銅鍋しゃぶしゃぶ、炙子焼肉、伝統軽食

・ 冬のエンターテイメントを体験する

龍慶峡氷灯節、延慶「長城鉄花」、温泉

・ 冬のテーマ観光コース

新年祝典を観る

新年祝典を観る

時は静かにさり、いつの間にか新年を迎える時期が到来する。2011年から北京は、天壇,八達嶺長城、太廟、オリンピック公園、永定門などの有名なスポットで毎年、新年を迎えるカウントダウンイベントを開催する。このイベントはすでに、世界的に有名な活動になったと同時に、北京が世界に対しての「旅行の招待状」でもある。雪につつまれた北京で、鐘の音とともに、一緒に新年を迎えよう。

2012
新年カウントダウン

2011年12月31日、北京はニューヨーク、ロンドン、パリなどの国際都市とともに、カウントダウンイベントで新年を迎えた。イベントは天壇で行われ、灯の中、歴史のある圜丘壇では新たな年を迎える喜ばしい雰囲気が漂っていた。普段静かな祈年殿は、色彩豊富な照明灯とLEDスクリーンにより、ロマンチックな色合いを見せた。3、2、1のカウントダウンとともに、2012年の最初の鐘の音は歓喜の中で鳴り始めた。

2014
新年カウントダウン

「3、2、1！明けましておめでとうございます！」人々の歓楽の声とともに、古い八達嶺長城は光に満ち、2014年の新年の最初の鐘の音が鳴り始めた。眩い光の柱が八達嶺長城の敵楼から夜空に向かって発射され、連綿とする山の中、長城はまるで光を放つ巨龍のようだった。2013年12月31日、「夢を実現し、世界に祝福を」をテーマとした2014年新年カウントダウンは世界文化遺産である八達嶺長城で開催された。

2016
新年カウントダウン

「金色の夢・福が北京に満ちる」をテーマとした2016北京新年カウントダウンは北京太廟で開催された。スクリーンでは、古都北京の中軸線の景色が、南から北へ向かって呈示され、タイムスリップのような体験を人々に与えた。伝統的なクラッカーや花火は、環境に優しい音、光、電気技術に代替された。眩い光、動的なリズムは、普段太廟の重い雰囲気を生き生きな雰囲気へと変え、歓喜に満ち溢れる場所へと変えた。

2018
新年カウントダウン

2017年12月31日、2018北京新年カウントダウンイベント、北京氷雪文化旅行節開幕式は北京永定門で開催された。永定門の城楼は大きなスクリーンとかし、北京のランドマークと文化を展示した。スクリーンでは、中軸線の歴史的なエピソードや、美しい建物、2018年の近づきを示す数字などが展示され、歓喜の中、人々は一斉にカウントダウンを始め、やがて2018年最初の鐘の音が鳴り始めた。

民間廟会を巡る

民間廟会を巡る

春節で廟会に参加するのは、北京の古くからの民間活動であり、春節の代表的な活動の一つでもある。交差する北京の街道は、赤色の門、壁、灯、紙切り図案、対聯、福の字、クラッカーなど、赤色に満ちている。歓喜を表す赤色の中で、北京の伝統的な活動である廟会の豊富な文化、活動及び商品を十分に味わうことができる。

地壇廟会

春節で地壇廟会に行くのは、北京の長年の風習であり、その伝統性は、現代の「清明上河図」や中国のカーニバルと喩えられ、世界に知り渡っている。毎年、春節特産のマーケットや、空竹、手品、口技などの北京伝統のショーが慣例的に開催されており、まさに清朝の皇帝が大地の神に国と民の安泰を祈る光景を再現している。

住所：地壇公園
電話：+86-10-64214657
ホームページ：http://www.dtpark.com/

廠甸廟会

廠甸廟会は北京の歴史に記載されている八大廟会の一つであり、中でも規模が最大で、伝統的に雰囲気が濃く、最も有名な庙会として知られている。現地の住人にとって、廠甸廟会はゆっくり見ていくのが一番です。北京伝統の花会、民俗写真展、伝統商業の「幌子」展、老天橋の特技ショー、京劇などの伝統的な演出や特価本市場など、伝統的な雰囲気の中で受け継がれてきた技、芸の絶妙さを味わうことができる。

住所：陶然亭公園
電話：+86-10-63511596
ホームページ：http://www.trtpark.com/

龍潭湖廟会

龍潭湖の最も特色的なのが、「踩街走会」です。人々は夕照寺南街に沿って歩き、北門より龍潭湖公園に入り、湖に沿って歩きながら自由に手足を動かす光景は、普段北京で見あたる広場踊りよりも賑やか。龍潭湖での伝統演出や、花会、車展、本市場や軽食街などは、丁寧に企画されており、それらに加え、龍潭湖の道端にいる将棋の達人と切磋琢磨することもできる。

住所：龍潭湖公園
電話：+86-10-67144336

蓮花池廟会

蓮花池廟会は、ビジネス貿易、観光、宗教、娯楽、民間文化芸術を一体化した漢民族伝統の活動であり、中でも「漢民族手芸作品展示区」は長年受け継がれてきた特色活動だ。ここでは、北京の隈取り、泥人形、瑠璃製品、銅版画などの漢民族手芸品が揃っており、民間の芸、コレクション、花会などの伝統文化を味わうことができる。軽食を食べ、街を鑑賞し、芸を楽しみ、花会を見るなどの多様な活動を通じて、昔の北京の市井の姿を伺うことができる。

住所：蓮花池公園
電話：+86-10-63982357

紅螺寺廟会

千年の古寺紅螺寺は、民間文化、伝統祭り、寺の文化、レジャーを完璧に融合させた「五福賀歳」のイベントを打ち出している。ここでは、「香を捧げて仏に福を祈る」、「鐘を突いて新年を迎える」、「宝鼎が福音を賜る」、「新年で福をもらう」、「五福が臨門し好運を迎える」などの活動が開催され、それに加えて、「福帯をもらう」、「打金銭眼」などの活動にも参加できる。

住所：懐柔紅螺寺
電話：+86-10-60681175

通州運河文化広場廟会

通州運河文化広場庙会は運河周辺のグルメを全て網羅し、京、津、冀、魯、蘇、浙六大省の特色グルメと伝統的な食品が揃い、運河沿線では非物質文化遺産の制作過程と完成品が展示され、まさに「その場で八万里の旅の体験ができる」。廟会に参加することは、まるで大運河に沿って南へ行くがごとく、京津の繁栄、冀魯の風習、淮揚の文化、蘇杭の美景を体験できる。

住所：北京通州区運河文化広場

京津冀冬オリンピックを迎えるスポーツ文化観光廟会

北京国際彫刻公園は北京市最大の彫刻テーマ公園であり、「人文オリンピック」理念の反映でもある。廟会では主に京津冀地区の非物質遺産の作品が展示されている。

住所：北京石景山区石景山路2号

「長城下の北京衛城，心を休む古い町」新春花灯廟会

永宁鎮静は北京龍脈上のパールと喩えられ、独特な文化旅行資源を持って毎年濃厚な春節雰囲気を作っている。ここの春節の雰囲気は最も濃厚と言える。伝統的なグルメ、灯に加え、延慶地域の独特な灯の展示や、灯篭作り、謎解きなどの活動や特産品もある。

住所：北京市延慶区永寧古城

スノースポーツを楽しむ

スノースポーツを楽しむ

伝統的な民間廟会のほか、2020冬季オリンピックが近づくとともに、北京ではスノースポーツが発展している。北京の冬では、多くの室外スキー場や、様々なテーマの雪のカーニバルがあり、スノースポーツによる刺激と楽しみを十分に楽しめることができ、2022年冬季オリンピックの雰囲気を先に味わうことができる。

五棵松氷ワールドスポーツ楽園（アジア最大の氷雪楽園）

総面積15000平方メートルの楽園は、国際アイスホッケーの標準的な1800平方メートルのスケートリング、600平方メートルのスケートバンパーカー場、長さ150メートルのスケート滑走路と高さ10メートルの滑り台の四つの区域に分けられ、アジア最大の室外スケート場。スケートのほか、各種の文化演出、雪上カーニバル、バレエ演出、創意工夫された各種の演出、特色商品やオランダの特色文化展示活動がある。

住所：北京市海澱区五棵松スポーツ文化広場
電話：+86-10-80440967

オリンピック森林公園四季スキー場

総面積20000平方メートルのスキー場は、一般スキー場、プロスキー場、野外スキー場、円状のスキー滑走路及び総合サービス区の五つの区域に分かれ、様々なお客様のスキーのニーズに対応できる。オリンピック森林公園四季スキー場は、アジア最大、種類最多、施設が最も整備されている通年スキー場である。

住所：北京市朝陽区オリンピック
森林公園南園国奥村門内
電話：+86-10-64529216

万科石京龍スキー場

万科石京龍スキー場は日本の専門家によって設計され、技術、サービス、施設、娯楽項目は華北地区で最も揃えているスキー場。雪サウナ、温泉浴は全国においてここにしかなく、運動後の疲労を癒し、体力回復に絶大な効果がある。スキー場は人工の雪でできており、全体の配置や滑走路、設備などは世界をリードしている。

住所：北京市延慶区張山営鎮中羊坊村北
電話：+86-01-69191614

南山スキー場

南山スキー場は北京周辺地区での規模最大、施設が最も先進的で、滑走路の種類が最も豊富はスキーリゾート地である。高級、中級、初級の滑走路が各10個あり、加えて、中国初の国際基準のU型のスノボー用滑走路、大型スノボー用ジャンプ台及び彩虹杠などの施設や、中国唯一のMogul高級滑走路、児童用のスノーモービル専用道及び六人制のスノーフットボールコートが揃えている。雪遊びに関しては、ドイツのwiegandスノボー（1318メートルの雪道つき）、カナダの雪上フライングディスク、韓国のそりとアメリカのハンググライダーと児童用パラグライダーも導入している。

住所：北京市密雲区城南5キロ
電話：+86-01-64450990

冬のグルメを味わう

北京の冬は、あっという間に寒くなる。
北京の冬は、寒くなればなるほど、食欲が出る。
北京の冬は、いろんなグルメから離れてはいけない。

銅鍋しゃぶしゃぶ

冬の北京で最も人情を感じる美食である。友人数人と鍋の前に座り、鍋の中の羊肉は美味しく、お酒とぴったりで、北京の味がする。

オススメレストラン：
東来順、南門涮肉、聚宝源

炙子焼肉

牛肉や羊肉を炙子の上に置き、長い箸で焼いていくと、部屋全体が焼肉の香りに満ち、焼きあがった肉とごまタレのパンケーキとの組み合わせは最高！

オススメレストラン：
焼肉季、焼肉宛飯庄、羲聚成炙子焼肉

伝統軽食

タンフールー（サンザシの竹串）は、北京で最もよく知られている伝統軽食であり、シュガーコーティングされたサンザシは串で刺され、一口食べると、シュガーの甘味とサンザシの酸味が完璧に口の中で融合する。

焼き芋は、古くから存在してきた軽食である。寒い冬で、熱々の焼き芋を手に持ち、体を温め、幸せを感じられる。街に漂う焼き芋の香りは、北京の冬の特色である。

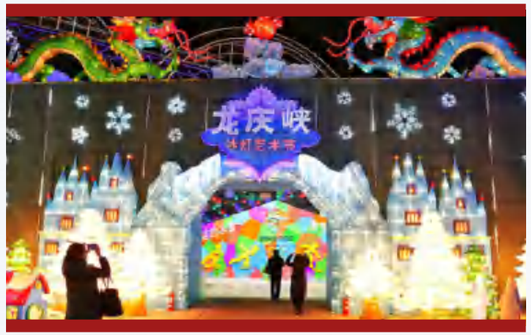
オススメレストラン：
タンフールー、焼き芋、栗子の糖炒め、芝麻関東糖

冬のエンターテイメ
ントを体験する

冬のエンターテイメント を体験する

スノースポーツと熱々のグルメを楽しんだあと、冬のエンターテイメントも見逃せてはいけない楽しみである。色彩豊富な氷の灯、綺麗な鉄の花、暖かく贅沢な温泉、いろんなエンターテイメントがあるので、冬の北京でも活気満々。

龍慶峡氷灯節



年に一度の龍慶峡氷灯節は冬の北京旅行の理想の行き先であり、北京郊外の絶景と賞賛されている。高さ70メートルの巨大ダムの上から凍った滝があり、氷華、氷の柱などがたくさんあり、艶のある氷雪の楽園を形成している。あなたはきっと、この氷雪でできた景色に驚きと歓喜を感じとるだろう。

住所：北京市延慶区古城村西北の古城河口
電話：+86-01-69191034

冬のエンターテイメントを体験する

北京ラフィット城堡ホテル

北京拉斐特城堡酒店は、210ヘクタールのテーマパークの中に位置する、温泉、ワイン、会議室、宴会場、ゴルフ場を持つ総合型リゾートホテルである。世界トップ五十の私有の城として、パークの中の90％以上は緑と水に覆われ、その景色の美しさは、まさに北京の中の秘境と言っても過言ではないだろう。

住所：北京市昌平区北七家鎮北京ラフィット城堡ホテル

延慶「長城鉄花」

「長城鉄花」は国家級の非物質文化遺産で、「最も美しい民間花火」と賞賛されている。上半身裸の姿の出演者は、広い広場で液体の鉄が入った「上棒」と液体の鉄が入っていない「下棒」を手に持ち、下棒で上棒を力強く叩き、それにより液体の鉄が空中に飛び散り、夜空の下で、眩い光とともに、火花と銀の花が飛び散り、最高の刺激を観客に与えてくれる。

住所：北京延慶長城鉄花演芸区
電話：+86-01-69181568

龍熙温泉リゾートホテル

龍熙温泉リゾートホテルはファッション、健康、エレガンシーをコンセプトとした五つ星リゾートホテルであり、豪華な別荘地区を背景に、カリフォルニア海岸風の「水世界」の景色を再現し、同時にゴルフ場も備えている。「水世界」の中には41個の温泉がり、スキンケア効果、代謝促進効果など、様々な機能を有する温泉があり、お客様一人一人のニーズに対応できる。

住所：北京市大興区龐各荘

北京3日2泊 —「北京で年越し」

DAY 1

- 天安門広場
- 故宮博物院
- 和珅王府
- 什刹海歴史文化観光区

DAY 2

- 八達岭長城
- 氷雪カーニバル
- 新春廟会
- オリンピック公園
- 鳥巣、水立方

DAY 3

- 古文化館
- 天壇
- 頤和園
- 清華大学 / 北京大学(外景)

北京2日1晩 —【胡同乾坤】

DAY 1

- 天安門
- 故宮
- 恭王府
- 什刹海
- 手絵“兔爷”
- 王府井大街

DAY 2

- 八達岭長城
- 頤和園
- 清華大学外景
- 鳥巣、水立方

冬のテーマ旅行コース

いかがだろうか？北京の冬に関して、あなたは雪に包まれた紫禁城をイメージしたか、それとも体を存分に動かすスキー場をイメージしたか？新年カウントダウンの興奮、温泉の中で星空を眺める心地よさ、ぜひ冬に北京にお越しいただき、冬の幸せなひと時をここで刻んでください。

ご連絡をお待ちしております

ご連絡をお待ちしております

もし関連の観光商品やサービスがございましたら、ご連絡をお待ちしております。

北京観光委員会公式メールアドレス：visitbeijing@whlyj.beijing.gov.cn

ウェイボーアカウント
北京市観光発展委員会

WeChatアカウント
北京市観光発展委員会
北京観光

公式ウェブサイト
http://www.visitbeijing.com.cn/

北京文旅
Beijing

ご覧いただきありがとうございます！